

狛江市の小・中学生、「絵手紙をかいています。」

市では、狛江が「絵手紙発祥の地」であることを知ってもらい郷土愛を育むことを目的として、狛江市立の小・中学校の児童・生徒に対して、「絵手紙の作成」を休校期間中の課題として出しています。子どもたちが作成した絵手紙作品は、市制施行50周年記念「絵手紙発祥の地—狛江」公募展(9月9日開催予定)に展示します。

1. 対象

狛江市立小・中学校の全児童・生徒(小学校1年生については任意参加)

※小学生:約3,600人(全6校)、中学生:約1,300人(全4校)

2. テーマ

「未来の自分へ」～未来の狛江へ～

3. 課題の提出先

児童・生徒の在籍する学校の担任宛て(学校の住所へ郵送)

※画仙紙はがき及び切手は市が用意

4. 『絵手紙のかき方』をYouTubeで学べます

今回まだ絵手紙のかき方を習ったことがない子どもたちに向けて「絵手紙発祥の地—狛江」実行委員会の協力により、『絵手紙かき方講座の動画』を作成。YouTubeで小・中学生向けの限定公開として閲覧でき、この動画を参考にしながら課題に取り組んでいます。

※狛江市では、平成22年度より「絵手紙発祥の地—狛江」実行委員会が講師となり、市内小・中学校の授業として『絵手紙教室』を実施しています。



■ 市制施行50周年記念「絵手紙発祥の地—狛江」公募展

6月1日からは、全国を対象として絵手紙作品の募集を開始します。

●応募期間:6月1日(月)～7月31日(金)

●公募展:9月9日(水)開催

●受賞作品:25点選出

●賞品:絵手紙日めくりカレンダー、絵手紙切手シート、表彰状

【問い合わせ】

狛江市 市民生活部 地域活性課 コミュニティ文化係 電話:03(3430)1111(内線2277)